

KUMAMOTO  
PREFECTURE  
HOTAKUBO DAIICHI  
PUBLIC HOUSING

くもとアートポリス集合住宅の完成第一号。

共に集まって住めるような環境を、  
住戸の配置、機能、デザイン等によって  
いかにつくることができるか。

設計者が最も苦心した点である。

「共に住む」ことが

いま都市の中では求められている。

しかし、

いまだにそのためのモデルは明瞭になっていない。

公営住宅はどう描かれるべきなのか。

意欲的な提案の一つである。

Kumamoto Artpolis

K・A・P

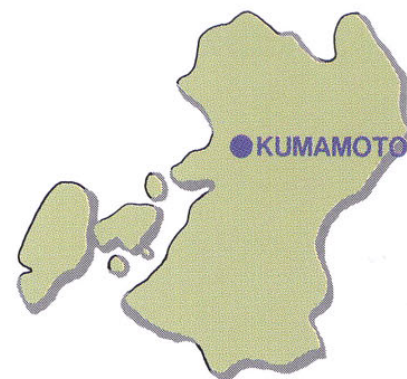
くもとアートポリス

熊本県

くもとアートポリス事務局  
熊本県土木建築課 〒862 熊本市水前寺6-18-1  
☎096-383-1111 (6220-6221)





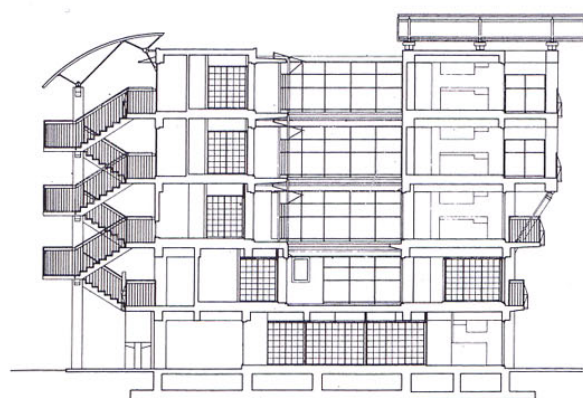


● 建築概要

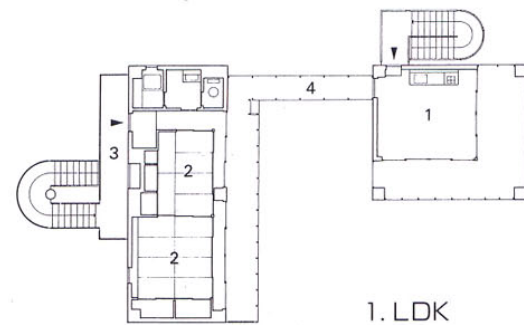
限られたコスト、床面積の中でいかに豊かな住環境をつくるか、これは公営住宅の設計に当る建築家が解決を迫られる課題である。この団地では従来の南に向かって整然と等間隔に並ぶ、いわゆる「団地型」の配置に替えて、各住戸が中央広場を囲むように配置され、この空間が110世帯全員のふれあいの場になるように期待されているのである。また、各住戸は中庭や広いテラスを持ち、常に外部と接することができるようになっている。その結果、公営住宅としては、かつてないほど大きな専用空間をも持つことになった。

● 建築データ

名称／県営住宅保田窪第一団地  
 所在地／熊本市帯山1丁目28  
 主要用途／共同住宅  
 事業主体／熊本県  
 設計者／山本理顕  
 施工者 1棟(西棟)／〔建築〕和久田建設(株)、〔電気〕株高浜電工社、〔衛生〕株上田商会、〔ガス〕西部瓦斯(株)  
 2棟(北棟)／〔建築〕株高橋建設、〔電気〕春日電気(株)、〔衛生〕熊本電気設備(株)、〔ガス〕西部瓦斯(株)  
 3棟(東棟)／〔建築〕株三津野建設、〔電気〕白鷺電気工業(株)、〔衛生〕株上田商会、〔ガス〕西部瓦斯(株)  
 集会室／〔建築〕株安田建設  
 敷地面積／11,184㎡  
 建築面積／3,562㎡  
 延面積／8,753㎡  
 階数／地上5階  
 構造／鉄筋コンクリート造  
 (一部型枠コンクリートブロック壁式造)  
 外部仕上 屋根／ウレタン塗膜防水、一部ガルバリウム鋼板波板葺き  
 外壁／コンクリート打放し、型枠コンクリートブロック、撥水剤塗布  
 施工期間／1989年3月－1991年8月  
 外構の植栽工事は11月頃までかかる。  
 総工事費／1,350百万円  
 (集会室、植栽工事の予算も含む)



断面図



〈Dタイプ〉

- 1. LDK
- 2. 和室
- 3. 外部廊下
- 4. ブリッジ



● 建築家プロフィール

山本 理顕 (やまもと りけん)

1945年 北京生まれ  
 1968年 日本大学工学部建築学科卒業  
 1971年 東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻修了  
 1971年 東京大学生産技術研究所原研究室研究生  
 1973年 株式会社 山本理顕設計工場設立

● 主な作品

山川山荘、山本邸、藤井邸、ガゼボ、ロトンダ、ハムレット ほか

1985年 第2回鹿島賞受賞  
 1988年 日本建築学会賞 ほか



PHOTO／宮井政次、K・A・P事務局